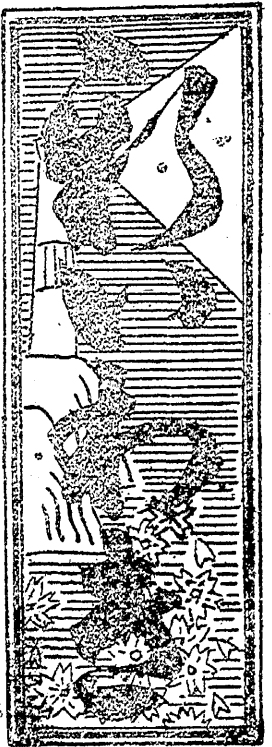


【刊夕】日三十二月七



休 日曜大祭日
一 行四〇
二 行四〇
三 行四〇
四 行四〇
五 行四〇
六 行四〇
七 行四〇
八 行四〇
九 行四〇
十 行四〇

内定した平町助役

満場一致で承認か 現書記酒井寅之助氏に 町會招集は廿七八日頃

平町の後任助役は文字通り適任の見當るまで助役としての産みの悩みに達着してあつた椅子をけがさうと云ふたが愈よ其の人を内定してにあるものゝ如くなるも正日下伏見町長から各派主腦一途であり事務的手腕を部に交渉中であるが人選難有する

白矢を

立てられた町民側からも不足なからうのは現書記酒井寅之助氏でと唱へられ尚ほ右の町會に皆て噂のあつた候補者中退職吏員の給與金に關するも無難の人と云はれ井上派の更正算も提案される模様及び十八組の幸未俱樂部並様である

模様が

あつて残る平穀物検査支所官内に於ける産米鑑定會は二十二日午書類送檢

努力に

により之れも近く大勢順應に決するら平町大町通りから新川町用を承認されたものであるしく来る二十七、八日に招を横断して愛谷江を越え堤が部民が大體一ヶ年後に於集される町會は満場一致をの内に進する道路敷地約八て正式の町道に引直さんと以て酒井氏の推薦を承認さ十坪は町内富家諸橋久太郎の希望の下に契約したる其れる模様であるが酒井氏の氏が昨年町第三小學校に通學する

就任受

諾は眞に自ら之れを欲するものでなく

洋服屋の件

氣の荒い 傷害罪で 訴へらる

平町田町七丁目幸七次男二郎(三)は去る六月十日同家雇人見上徳雄(三)が當日二郎の兄一郎が實父の衣類を持ち出す所を目撃してゐながら自分知らせなかつたのが悪いと飛んだ理屈を打ち出して徳雄の右頬を殴りし右耳に鼓膜を破る程の重傷を負はせ昨廿二日徳雄から告訴され傷害罪として

釜屋商店恵みの道路

善後處置に就て協議 義に甘んずるを心好む

しい新川町民の氣立

兒童の

使用さ れず昨廿二

公課は

關係部民に於て之れを負担し向は町内から寄附を募つて町に對して買収資金の内へ寄附し出來得るならば地代の支拂へを二、三ヶ年賦で済まそうとの交渉をなすことになつた

會員表彰

平軍人分會の名譽

昭和六年七月十日帝國在郷軍人會々長陸軍大將從二位勳一等功二級 一戸兵衛

生徒八名を乗せて

斷崖から眞逆さふ 運轉手は奇蹟的に無事 他は何れも頻死の重傷

昨廿二日午後三時半ごろ石城郡上遠野村丸吉運輸會社吉田房吉方の運轉手蛭乘せてトラックを運轉し石田(三)助手高崎六郎(三)城郡石住村字方鉢地内に差が田八村へ向ふべく同方面

小學生

左記八名を

川柳

答或問 (四)

十寸雙生
4 油揚を下げた計りに夜を明かし
何意不明強いて解すれば狐につま、れた状態にてもあるかに思はるゝが夜を明し底不可解の句なり

降雨の

ため道路の泥濘甚しきため車輪がこつてアハヤと云ふ間に左方の断崖より約五十尺の河中に轉落し運轉手吉田を除いて何れも瀕死の重傷を負ひ横田片岡病院に昇ぎ込み手當中である

慰安

平町の郵便局では従業員及家族の保健並に慰安のため今日未から九月十日まで四倉海岸新妻方に夏季休養所を設けるほか自動車賃、食券割引などの優遇方法を講ずる案である

感心な拾ひ主

石城郡教育會では夏期休暇中郡内各小學校教員のため左記二つの講習會を開催すべく準備中である

憎ま

政治と云ふ黨議とやらに盲従するのが懊惱苦惱などには心から眞能である、黨の機能は國家實をみる暇がない、それで本位でなく特殊部落の特殊利益を圖るのが本領であらう、今では此の請負の仕舞だ、今では此の請負屋が會社の様な團體を造つて正當でもない政黨と云ふ有象無象の集まつた特殊部落によつて左右されてゐる、部落には醜態あり好意ありて陣笠と稱する水呑百姓は忙はしいので國民多數ののなんだ

自轉車と衝突

魚屋の出前持 一ヶ月の重傷
平町南町十五魚敬方雇人室越淺吉(三)は昨廿二日午後六時半ごろ出前を持つて南町高萩酒店に向ふ途中同町成田不動山前にて前方より疾走し來つた平町大町四今野一郎(三)の操縦するオートバイの轢き割切らんとし衝突し兩足右腕その他に全治一ヶ月の重傷を負つた

暴行

深谷袈裟好 また檢束
當時住所不定賣藥行商人白河郡川崎村大字踏瀬字四谷生れ深谷袈裟好(三)は昨二十日鹿島村走能飲食店富岡イン方で泥酔し通行人に暴行を働き平署員に発見され檢束

健康診断

接客業者の健康診断
平署管内四千名の接客業者に對する健康診断は八月一日から各町村で執行される

石城郡町村
長會視察員

北海視察(八)
夏井村長 阿部瀧藏

即ち昭和四年度歳出總額
一千二百九十六萬九千三百
三十五圓に對し教育費は三
百二十二萬三千四百五圓の二
割五分弱、警察費は二百七
十三萬三千五百一十一圓の二
割一分強、土木費百二十一
萬四千五百一十一圓の一割弱勤
業費は七十三萬七千五百四
十四圓の六分を占めてゐる
市町村財政、市町村に於
ける財政もまた地方の開發
自治制度の進展開に戸口増
加に伴ふ施設確立等のため
年々膨脹を來たし昭和四年
度に於ける六市二百六十四
町村の歳出豫算總額は三千
五百七十七萬二千三百一十一
圓であつて之れを十年前の大
正九年度に比較するときは
八割五分の増加である、其
の最急激なる膨脹を示した
のは大正七年度以降四、五
年間で財界の好況にり一般
物價の著しく騰貴せるに基
因するものである、經費
の主なるものは教育費、役
所及び役場費、土木衛生費
等であつて昭和四年度歳出
總額三千五百七十七萬二千
三十一圓に對し教育費千四
百七十六萬二千九百圓の四
割六分即ち其の大半を占め
土木費五百十五萬一千五百
五十八圓の一割五分強役所
及び役場費は四百八十八萬千

五百三十七圓の一割一分強
衛生費は百八十四萬三千六
百九圓の五分を占めてゐる

平町
藤沼醫院
電話七〇五番

スペイン G.H.N元 詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
¥ 1.10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上ると風味一そう佳良です
(平二) 西村屋藥舖 (電三)

お醤油は ヤマフル

醬油 味噌
たひら正宗
鯉節食料品

鹽屋
山崎合名會社
電話 本島縣平町
本店 二七番

朝日煙突

石綿セメント製
煙突は
朝日煙突

突煙る大く強
程す晒に露雨

経済的
火災の心配が
金屋商店

新装のカフェー
タヒラ

皆様のお蔭によりまして
近代的な改造致しました
食堂に
どうぞお出で下さいませ
各品共從來の通り勉強いたします
平驛前 カフェータヒラ
電話六二〇番

模範裁縫
高島屋の洋服

春着の御用意は
高島屋へ

新柄着荷

平町驛前 電話三八六番



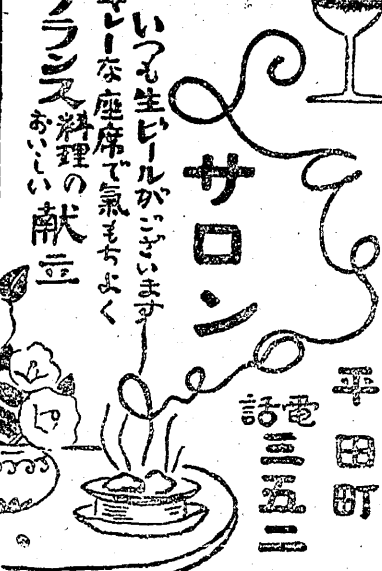
セルボン
2.30 せん

なかや洋服店 平電 203

サロン

平町驛前 電話三五二

いつも生ビールが楽しめます
キリーな座席で氣もちよく
フランス料理の献立
おいしい



貸切は？
親しみあるサービス
以つて知られたる!!
尼子タクシム
電六四〇番
主任 澤 正 路

矢野恒太 大内民惠著
服部宇之吉

教育 改革 概論
四六版三二頁
定價五十錢
郵税六錢

發行所 東京市丸の内 日本評論社
取次所 石城郡 内郷村 報社

本書は會て本紙にも連載せる大内民惠の提唱を以て行詰れる
現代の教育制度を解説し學理と實際、歴史と實驗とから著者が眞
と國の大発展を説く國民必讀の書

債券、公債、兩替金融
多田井質店
平町 大工町
電話 五九一番

醫院開業

私儀今般左記場所にて醫院を開業一般
診察に従事致すべく候
平町新川端(釜屋新宅向)

難波醫院
醫學博士 難波 睦
電話 五〇二番

内科一般 (午前診 午後九時より)
午後往診 (但し急患は此限りに非ず)

諸毒下しの大妙藥
安流丸
持約 山野 延 在 本 局